

国土交通経済（平成16年11月・12月分）の概況

【公共工事受注（12月）】

～総じて低調に推移している。

公共機関からの受注工事額（1件500万円以上の工事）は、平成15年7-9月期は前年同期比18.5%減少、10-12月期同18.1%減少、平成16年1-3月期同18.7%減少、4-6月期同15.5%減少、7-9月期同11.2%減少の後、10-12月期は同13.8%減少となった。

【住宅着工（12月）】

～おおむね横ばいとなっている。

新設住宅着工戸数は、総計98,849戸で対前年同月比2.0%減少（6ヶ月ぶり）。季節調整済み年率換算値の推移をみると、平成15年10-12月期1,181千戸、平成16年1-3月期1,203千戸、4-6月期1,147千戸、7-9月期1,228千戸、10-12月期1,183千戸となった。

【民間非居住建築物着工（12月）】

～増加している。

民間非居住用建築物着工床面積の推移をみると、平成15年7-9月期対前年同期比9.3%増加、10-12月期同1.8%増加、平成16年1-3月期同22.8%増加、4-6月期同14.6%増加、7-9月期同19.8%増加、10-12月期同11.3%増加となった。

【貨物交通（11月・12月）】

（1）国内輸送

～トラックは再び増加。鉄道及び航空は減少。

トラック（特積）は、11月前年同月比7.7%増加（2ヶ月ぶり）となり、トラック（一般）も、11月同3.9%増加（2ヶ月ぶり）となった。宅配は、11月同4.6%増加（2ヶ月連続）となった。鉄道は、12月同6.0%減少（4ヶ月連続）。うちコンテナは、12月同1.4%減少（4ヶ月連続）。航空（速報：2社）は、12月同1.6%減少（3ヶ月連続）となった。

（2）国際輸送

～航空は、輸出入とも増加が継続しているが、増加幅は縮小。

外国航空会社を含む航空貨物量（速報：成田・関空調べ）は、輸出が12月前年同月比8.9%増加（14ヶ月連続）。輸入は12月同7.1%増加（13ヶ月連続）となった。我が国航空会社の輸送量（速報4社：輸出+輸入）は、12月同4.1%増加（14ヶ月連続）となった。

【旅客交通（11月・12月）】

（1）国内輸送

～JRは微増。民鉄は微減。航空は微増に転じる。

鉄道は、JR6社が11月前年同月比0.7%増加（5ヶ月ぶり）となった。民鉄は、11月同0.2%減少（7ヶ月連続）となった。航空（速報：8社）は、12月同0.5%増加（7ヶ月ぶり）となった。

（2）国際輸送

～航空は、増加が継続。

航空（邦社）は、12月前年同月比5.1%増加（10ヶ月連続）となった。対前々年同月比としては、0.9%増加。

【観光（12月）】

～国内旅行取扱額は減少。海外旅行取扱額も減少。入国外客数は大幅に増加。

国内旅行取扱額（主要50社）は、12月前年同月比4.1%減少（8ヶ月連続）となった。海外旅行取扱額（主要50社）は、12月同3.4%減少（10ヶ月ぶり）となった。対前々年同月比としては、1.1%減少。入国外客数は、12月同10.7%増加（17ヶ月連続）。